

HOT BIKE

Japan

MAGAZINE FOR HUMAN BEINGS WHO RIDE
HARLEY-DAVIDSON



THE RISING
コースト現在進行形
in SENDAI
ゲームス・ファイナル
ON / Sprint SS
の誘惑

NEW ORDER
COPPER SHOW



th new order CHOPPER SHOW

CUSTOM FANATICS "NEW ORDER" SPECIAL

神戸といえば港町、ルミナリエ、そしてニューオーダー。
 関西屈指のお洒落シティ神戸に今年も集結した、ハーレー&UK / 国産合わせて 150 台の
 カスタムマシン。ハイセンスな NOCS をターゲットとした新作も多数出展。
 カスタムの新たな時代を告げるニューオーダー、誌上ショー開幕!

取材協力 / ニューオーダー実行委員会 www.neworderchoppershow.com
 撮影=磯辺孝夫 photographs by Takao Isobe



ボルトオンパーツを二次加工して仕上がりの完成度を高めたFLHXバグー。ストレッチタンクからサイドバッグまで繋がる計算されたペイントワークに注目。ハイエンドパーツを惜しげもなく着ったゴージャスな一台。



THIRD-EYE

兵庫を拠点に活躍するカスタムペイントファクトリー、サードアイの出展車両。立体柄フレームスやリフ模様に入れたシャドウは流石のエアブラシワーク。ホワイトやブラックの部位にもラメを加え深みのある色味に。



リアを240ワイドタイヤ化し、それに伴いフェンダーを刷新したXL1200C。グリップやエアクリなど自社ビルドブランド刻美のパーツを随所にあしらう。牡丹をアシンメトリーに描いたハイクオリティなペイントにも注目。



TOOL BOX

タンクやフェンダーなど純正パーツを加工したファンメイクで独特の雰囲気を演出した66年式XLCH。ストラットをモディファイしたリアセクションが面白い。これからディガーにしていっ前に一段階踏んだ、一粒で二度おいしいカスタム。



自動車工作所

オーソドックスなチョッパーのシルエットながらパーツセレクトが現代的な97年式FXSTS。倒立フォークやPMブレーキなどパフォーマンスパーツが組み込まれながら、どこかクラシックなのはバン純正タンクのおかげか。



TOOL BOX

ハードテールでややロングホイールベース化した72年式XLCH。フロントローダウンと小振りなピーナツタンクが相まってホイールが大きく見える。まだ完成形ではないらしく、今後は細かな部分に手を加えていくとのこと。



APS PREMIUM

リアルな質感を再現可能なカーラッピング用テクスチャーシート、ヴェラップスを全身に纏ったトライク。レザータイプや柄タイプなどが多数あり柔軟性のあるフィルムは曲面追従性も高い。もちろん耐候性は折り紙付きだ。



TRIJAYA

トライジャには珍しいストレッチフレームのロングフォークチョッパー。オールドスクールながらヘッドライトやディスクのセレクトに同店らしさが光る。各部の「隙間感に気が配った」とはビルダー 岡本佳之の弁。